

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

FISH 法による血液疾患染色体検査につきましては、弊社システムの都合により2つの依頼コードを設定して受託しておりますが、この度、依頼コードを統一させていただきます。

なお、この変更に伴って、分析細胞数を統一し、報告書レイアウトを変更させていただきます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白



項目名

● 血液疾患染色体検査 FISH法

変更日 2019年4月1日(月)受付分より

変更点

- 依頼コードNo.を統一させていただきます。(次ページ別表をご参照ください。)
- 分析細胞数を統一させていただきます。

		新	従来	
			依頼コードの先頭が0または1	依頼コードの先頭が5
分析細胞数	異性間BMT	500細胞	500細胞	200細胞
	融合および分断の検索	200細胞	100細胞	200細胞
	欠失および過剰の検索	100細胞	100細胞	100細胞

- 報告書レイアウトを変更させていただきます。(3ページ, 4ページをご参照ください。)

次ページに続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



電子カルテはビー・エム・エル



依頼コードNo.の統一

別表 新旧コード表

新		従来		
依頼コードNo.	検査項目名	依頼コードNo.		検査項目名
—	—	01695*1	—	bcr/abl
53775	bcr/abl-血液	—	53775	bcr/abl-血液
53778	bcr/abl-骨髓液	—	53778	bcr/abl-骨髓液
—	—	06759*1	—	末梢血好中球 bcr/abl
50061*2	末梢血好中球 bcr/abl	—	57075	末梢血好中球 bcr/abl(好中球)
		—	57076	末梢血好中球 bcr/abl(単核球)
		—	—	—
—	—	01696*1	—	PML/RARA
53776	PML/RARA-血液	—	53776	PML/RARA-血液
53779	PML/RARA-骨髓液	—	53779	PML/RARA-骨髓液
55344	AML1/ETO	01720*1	55344	AML1/ETO
—	—	06751*1	—	TEL/AML1
54593	TEL/AML1-血液	—	54593	TEL/AML1-血液
54594	TEL/AML1-骨髓液	—	54594	TEL/AML1-骨髓液
56812	MLL	06753*1	56812	MLL
54648	CBFB	06754*1	54648	CBFB
57116	RPN1/MECOM	11700*1	57116	RPN1/MECOM
57071	IgH/FGFR3	11376*1	57071	IgH/FGFR3
55777	IgH/MYC	07297*1	55777	IgH/MYC
54592	IgH/CCND1	07468*1	54592	IgH/CCND1
57072	IgH/MAF	11377*1	57072	IgH/MAF
55733	IgH/BCL2	07465*1	55733	IgH/BCL2
50003	CKS1B	01847*1	50003	CKS1B
57107	API2/MALT1	01751*1	57107	API2/MALT1
57401	13q14.3	07296*1	57401	13q14.3
56818	BCL6	07321*1	56818	BCL6
57139	ALK	07347*1	57139	ALK
57108	MYC	01752*1	57108	MYC
57402	MALT1	07406*1	57402	MALT1
57094	12番染色体	03876*1	57094	12番染色体
57092	7番染色体	01724*1	57092	7番染色体
57093	8番染色体	01725*1	57093	8番染色体
57106	20q12	07241*1	57106	20q12
57112	EGR1	11563*1	57112	EGR1
57113	FGFR1	11600*1	57113	FGFR1
57115	PDGFRB	11602*1	57115	PDGFRB
57114	FIP1L1-PDGFRB	11601*1	57114	FIP1L1-PDGFRB
—	—	01723*1	—	異性間BMT
53777	異性間BMT(血液)	—	53777	異性間BMT(血液)
53780	異性間BMT(骨髓液)	—	53780	異性間BMT(骨髓液)
09377*3	SKY法(血液疾患)	09377	—	SKY法(血液疾患)
50056*3	p53遺伝子	—	50056	p53遺伝子
55343*3	CSF1レセプター	—	55343	CSF1レセプター
55635*3	T細胞キメラリズム解析-異性間	—	55635	T細胞キメラリズム解析-異性間

*1 受託中止コードとなります。

*2 好中球用と単核球用に2項目を同時にご依頼していただいておりますが、50061の1コードのみで依頼可能になります。

*3 依頼コードNo.の変更はありません。

従来報告書見本（依頼コード先頭が「0または1」）

報告書見本 染色体検査報告書

12001-00000-00 01M1 0000 00
 受付日 2005/01/03 検査番号 1234567 検査日 2005/01/02
 検査科 内科 依頼者 田中 太郎 検査 血液
 患者ID 9999999999999999 検査機 12345
 患者名 カワゴエ アロウ 氏 性別 男 99歳

検査依頼 骨髄液
 検査方法 FISH法(Probe:bcr/abl translocation extra signal)
 検査項目 001000 bcr/abl

【検査結果】
 静止標100細胞を分析した結果、94細胞にbcr/ablの融合を認めました。

【FISH状況】

	9q34	9p24	9p22	合計
検体細胞	94	2	4	100
control	0	0	95	100

- 主座シグナル(6q13), 6-融合シグナル(6q27), 7-融合シグナル(6q27/abl)
- controlは健康人末梢血検体です。
- 健康人末梢血検体における FISHの陽性率 (平均値 ± SD) 0.6 ± 1.1 (N=50)
- 健康人末梢血検体における 9p24の陽性率 (平均値 ± SD) 4.9 ± 4.2 (N=50)

【FISH判定】

	positive	negative	TOT%
検体細胞	94	6	100
control	0	100	100

株式会社ピー・エム・エル
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-1234-5678 FAX: 03-1234-5679

【BCR/ABL】

-Interphase-

ABL ES-プローブ(Nysis 社)を用いて(9;22)(q34;q11)の検査を行うものです。着染染色体長腕部 q34 の ABL遺伝子の ASS 遺伝子領域を含むシグナル方は 9 番染色体に残り、他方は 22 番染色体長腕部 q11 の BCR と融合シグナル。9q34 に残った ABL 遺伝子の ASS 遺伝子領域を含むシグナルは真の融合かを判断するためのシグナル(Extra Signal:ES)として検出されます。

ass(静止標)で観察する場合、健康人でも見かけ上陽性(偽陽性)に見えつきます。これは、球形の細胞核を特定する方向から観察するため、細胞核側のシグナルと裏側のシグナルとの区別がつかず、BCR と ABL のシグナルが重なって見えたり、あるいは BCR と ABL のシグナルが偶然近くに位置して見えることがあるためです。この時 ABL の赤シグナルが細胞核の状態より2つに分断しているとの陽性と判定することは困難になります。

健康人末梢血検体における静止標 100 細胞中の偽陽性率 (平均値 ± SD) 0.6 ± 1.1 (N=50)

深に伴い、通常 Extra Signal として検出される 9q34 の ASS-ABL 領域(赤)に欠失が起こることがあります。この場合、陽性は ABL シグナル(赤) 1 つ、ABL(緑) 1 つ、BCR/ABL 融合シグナル(黄) 1 つとして検出されます。つまり、BCR 1 つ、BCR/ABL 1 つは、偶然による見かけ上の融合として健康人のような頻度で認められます。このため、被検検体におきまして ABL 1 つ、つまり BCR/ABL 1 つの細胞が下記の範囲内である場合には、通常は陰性となります。)

健康人末梢血検体における静止標 100 細胞中の ABL シグナル 1 つ、BCR シグナル 1 つ、BCR/ABL シグナル 1 つの検出率 (平均値 ± SD) 4.8 ± 4.2 (N=50)

印刷サイズ：報告書 A4 + 写真 2L版

従来報告書見本（依頼コード先頭が「5」）

検査結果報告書

000-14 33900.00
 施設名: 氏名: 報告日:
 診療科: カルネ: 種 年令:
 病棟: 患者ID: 生年月日:
 提出医: 採取日時:
 検査材料: 受付日: 検定:
 依頼書No: 番検量:

検査項目 BCR/ABL-骨髄F

BCR/ABL 融合シグナル

	Negative	Positive
計測数	30	170
検出率	15.0%	85.0%

健康者10名の Positive Cell%の平均およびSDは平均 0.6% SD 0.6% でした。

コメント:
 左画像のような細胞をPositiveとして数えました。

株式会社 ピー・エム・エル 検査担当者:
 お問い合わせ先 049-232-3131 検査責任者:

印刷サイズ：A5

染色体検査報告書

000-14 受付日:	33900.00	施設名: 依頼No: 診療科: 氏名:	殿	報告日: 採取日: 提出医: 生年日:
外来	歳	氏名:	様	生年日:

臨床診断	CML
検査材料	骨髓液
検査方法	FISH法(probe:BCR/ABL ES)
検査項目	BCR/ABL <t(9;22)転座>

【検査結果】

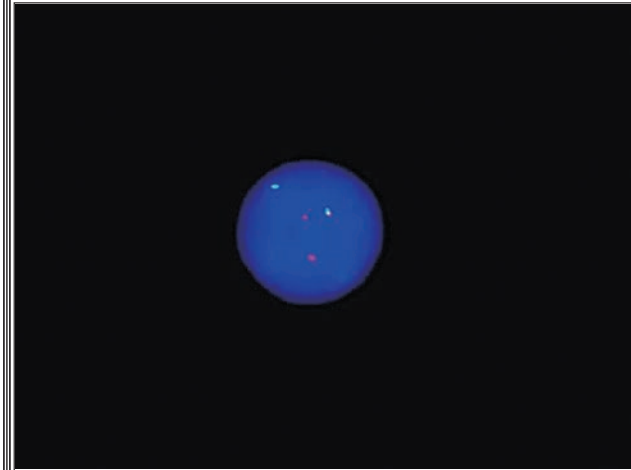
	陽性	陰性	計
細胞数 Cell (検出率)	100 (50%)	100 (50%)	200

分析結果の表示

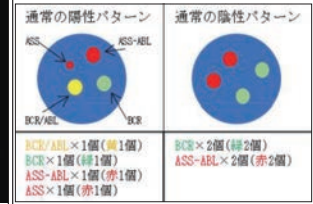
※分析対象:間期核
※健常者における偽陽性率:1.7%以下(信頼範囲95%)

細胞の写真は複数載せることが可能

【結果写真】



正常と典型的な異常パターン
の模式図を表示



【コメント】

株式会社 ビー・エム・エル
お問い合わせ先 049-232-3131

検査担当者:
検査責任者: